

死亡率全国ワースト上位



肝疾患についての啓発イベントに登壇した（左から）山田医師、福岡さん、谷口さん＝徳島市のイオンモール徳島

「肝がんの原因は？」

県など、徳島市で啓発行事

ウイルス性肝炎や肝がんが原因の死亡率で徳島県が全国ワースト上位であることがゲスト参加し、約150人が肝疾患について学んだ。

徳島大学の山田眞一郎医師（肝胆臓外科）の司会で、ゲスト2人を交えて肝臓に関するクイズを出題した。「肝がんの原因で最も多いものは？」との問い

では、①飲酒②喫煙③ウイルス感染④糖分や脂肪分の取り過ぎーから来場者に挙手で回答してもらった。

2022年の人口10万人当たりの肝疾患による死亡率の統計では、徳島県はウイルス性肝炎が全国ワースト3位、肝がんが同5位、肝硬変（非アルコール）が同2位。近年でもワースト上位が続ぎ、肝疾患の予防や早期発見が重要な課題となっている。

（藤長英之）

正解は約7割を占めるウイルス感染。ただ、山田医師は「近年は糖分や脂肪分の取り過ぎの原因も増えている。四つのいずれも注意して」と呼びかけた。

肝臓の病気が気付きにくいことから「定期検診は欠かせない」と谷口さん。福岡さんは「肝臓を大事にし、楽しくお酒を飲めるようにしたい」と話した。

来場者7人が無料の肝炎ウイルス検査を受けたほか、筋肉量減少予防の体験もあった。

ループ「STU48」の谷口菜妃菜さんの県出身者2人がゲスト参加し、約150人が肝疾患について学んだ。

徳島大学の山田眞一郎医師（肝胆臓外科）の司会で、ゲスト2人を交えて肝臓に関するクイズを出題した。「肝がんの原因で最